

【23年度 前期選抜入試について】

検査日

平成23年2月7日（月）

実施コース

比較文化・歴史コース 数理情報コース

募集定員

各コース25%、各10名。中学校長の推薦は必要ない。

検査方法

比較文化・歴史コースは、英語（50点）、国語（50点）の学力検査と5分程度の個人面接。

数理情報コースは、英語（100点）、数学（150点）の学力検査と5分程度の個人面接。

合格内定

平成23年2月14日（月）に各中学校に通知。

求める生徒像

比較文化・歴史コース

- 学業に対し興味関心が高く進路実現に向けて、こつこつと学習に取り組める者
- 英語、国語について興味関心が高い者
- 入学後、意欲的かつ継続的に学習に取り組み、国公立大学・難関私立大学への進学を希望する者

数理情報コース

- 学業に対し興味関心が高く進路実現に向けて、こつこつと学習に取り組める者
- 特に数学について興味関心が高い者
- 入学後、意欲的かつ継続的に学習に取り組み、国公立大学・難関 私立大学への進学を希望する者

選抜方法について

1 選抜資料の取扱い

(1) 調査書 点数化する。

（第3学年の国語・数学・社会・理科・英語の評点の合計25点満点）

(2) 面接 A, B, Cの3段階で判定する。

(3) 学力検査

数理情報コース 250点（数学50点を3倍、英語50点を2倍する。）

比較文化・歴史コース 100点（英語50点、国語50点）

- 2 選抜方法 次の各段階に該当する受検者について順に、調査書及び「自己推薦書」の記載事項を考慮して総合的に選抜する。
- (1) 第1段階
面接の評価がB段階以上である者のうち、調査書の評定による得点が18点以上であることと、学力検査得点の順位が募集人数のおおよそ70%以内であることの両方の条件を満たす者
- (2) 第2段階 第1段階で合格となった者を除く全ての受検者

【後期選抜入試について】

- 検査日** 平成23年3月10日（木）
- 募集定員** 普通コースは240名。数理情報、比較文化・歴史コースは各40名より前期選抜合格内定者数を除いた定員
- 検査方法** 学力検査（国・数・社・英・理の各50点満点）
- 合格発表** 平成23年3月17日（木）
- 入学予定者登校日** 平成23年3月22日（火）

選抜方法について

「調査書の第3学年における『各教科の学習の記録』及び『特別活動の記録』等により選ぶ人数」の設定は、およそ募集定員に当たる数(募集定員のおよそ100%)とする。

選抜において重視する要件

選抜資料は、調査書内容と学力検査の結果であるが、学力検査の結果を重視する。選抜の最終段階で決定する合格者は、学力検査の結果の上位の者から調査書の内容の「各教科の学習の記録」「その他参考となる諸事項」を考慮して決定する。

